

第二期 (2017年10月～2018年9月)  
事業報告書



一般社団法人 知識流動システム研究所

KMS : Knowledge Mobility based System Institute  
<http://www.smips.jp/KMS/>

【事務所所在地／連絡先】 〒108-0023 東京都港区赤坂4-9-25 新東洋赤坂ビル5階 E-mail : kms-org@smips.jp

## 1. 第二期の執行および運営体制

### 【役員】

代表理事	西村 由希子	特定非営利活動法人 ASrid 理事長
理事	小泉 周	自然科学研究機構 研究力強化推進本部 特任教授
	大崎 章弘	お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター 特任講師
	天元 志保	国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST) 科学コミュニケーションセンター (兼専従職員) 調査員 (～2017年9月30日)
監事	隅藏 康一	政策研究大学院大学 教授

### 【フェロー (五十音順)】

奥本 素子	北海道大学 科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) 准教授
大淵 希郷	科学コミュニケーター
清水 修	一般社団法人アカデミックグループ 代表理事 第19回 / 同年 9月10日
古澤 輝由	北海道大学 科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) 特任助教 第1回臨時社員総会 / 2017年10月31日
堀川 晃菜	サイエンスライター / 科学コミュニケーター 第1回定時社員総会 / 2017年12月21日
本田 隆行	科学コミュニケーター
森田 由子	日本科学未来館 プログラム企画開発課 科学コミュニケーション専門主任

### 【社員総会開催実績】

第1回臨時社員総会 / 2017年10月31日、第1回定時社員総会 / 2017年12月21日

### 【理事会開催実績】

第10回 / 2017年10月31日	第16回 / 同年 5月25日	第19回 / 同年 9月10日
第11回 / 同年 11月24日	第17回 / 同年 6月16日	
第12回 / 2018年 1月25日	第18回 / 同年 7月27日	

## 2. 第二期の財産及び損益の状況

財産及び損益の状況は、別紙「第二期決算書」の通り。

### 【今期の主要取引先】

国立研究開発法人産業技術総合研究所  
国立研究開発法人日本医療研究開発機構  
国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
国立大学法人政策研究大学院大学  
学校法人早稲田大学

## 3. 第二期における事業の経過及びその成果

理事会を月1回程度開催し、組織のあり方や事業展望等を継続して検討した。第二期に取り組んだ事業（発明・発見教室、科学コミュニケーション研修）を継続しながら、2018年（平成30年）度も国立研究開発法人日本医療研究開発機構より「ゲノム医療研究支援機能情報ポータルサイト支援業務」を受託することとなった。また、第三期に向けて、フェローを交えた合宿も行い（2018年6月15日～16日）、今後の事業に対する展望等について議論した。

### 【活動実績】

#### 1) 研究者向け科学コミュニケーション基礎研修

農業・食品産業技術総合研究機構では、つくば本部に加えて、北海道農業研究センター（北海道札幌市）や九州沖縄農業研究センター（熊本県合志市）で地域に根差した農業や畜産研究に従事する方々に向けて、小泉理事と奥本フェロー・古澤フェロー、大崎理事と本田フェローのチームで研修を実施した。また、産業技術総合研究所では、こども国連環境会議推進協会 事務局長の井澤 友郭氏とともに、LEGOを用いて「聞く力」を導き出す新しい手法を取り入れた。

2017年10月10日

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター（参加者：約40名）、講師：小泉 周、北海道大学 高等教育推進機構 科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) 准教授 奥本素子・特任助教・古澤輝由、アシスタント：天元 志保



2017年11月6日

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 九州沖縄農業研究センター（参加者：約30名）、講師：大崎 章弘、本田 隆之、アシスタント：天元 志保

同 年10月30日・11月13日

早稲田大学 理工学術院総合研究所 若手研究者支援事業 アーリーボード（参加者：18名）、講師：大崎 章弘

同 年11月28日

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 つくば本部（参加者：約40名）、講師：大崎 章弘、日本科学未来館 森田 由子、アシスタント：天元 志保

2018年4月10日

国立研究開発法人 産業技術総合研究所（参加者：約100名）、講師：大崎 章弘、こども国連環境会議推進協会 事務局長、LEGO®SERIOUS PLAY®公認ファシリテーター 井澤 友郭、アシスタント：天元 志保



## 2) 知財創造教育事業「発明・発見教室」

今期も、東川小学校ウィークエンドスクール（東京都江東区）にて、「発明・発見教室」を1回、国立天文台とコラボレーションし「ふれあい天文学」として1回、計2回を企画・実施した。また、「[Learn for Life 2018（第1回東京国際教育祭）](#)」にも招かれ、実験を中心とした「発明・発見教室」を出展した。

この事業に関わり、務める内閣府「知財創造教育推進コンソーシアム」検討委員会委員会には、2回（第3回会合：2018年1月19日、第4回会合：同年7月5日）出席した。



### ■江東区東川小学校ウィークエンドスクール

2017年11月18日「ふれあい天文学「望遠鏡」」（参加者：約20名）講師：自然科学研究機構 国立天文台 TMT推進室 林 左絵子／運営リーダー：天元 志保、運営サブリーダー：長壁 健

2018年6月30日「生きものから学ぼう！最新のネイチャー・テクノロジー」（参加者：約50名（保護者を含む））講師：大淵 希郷／運営リーダー：天元 志保、運営サブリーダー：長壁 健

### ■その他

2017年3月26日「Learn for Life 2018（第1回東京国際教育祭）」（会場：港区・広尾学園中学校）「発明・発見教室 — 電気のON・OFFに働きかける半導体のしくみ」（参加者：小学生を中心としたご家庭5組）

## 3) 科学コミュニケーションに関するコンサルテーション等の受託事業

2017年5月～2018年3月

国立研究開発法人日本医療研究開発機構より「ゲノム医療研究支援機能業務アウトソーシング」を受託。

2018年5月～2019年3月（予定）

国立研究開発法人日本医療研究開発機構より「平成30年度ゲノム医療研究支援機能情報ポータルサイト支援業務」を受託。

以上